



広々とした店内は、車いすの移動を考慮しています。

車いすが余裕で転回できる広さを確保した車いす専用トイレ。トイレを気にせず、心ゆくまで楽しむことができます。



第2回

「心も体もバリアフリー」  
カラオケスナックえびいず

車いすで利用しやすいお店へ行こう

充実したバリアフリー設備

盛岡駅前のビル1階にあるカラオケスナック。ひらがな表記の看板と車いすマークは、障がい者の見やすさを考えたもの。車いすのスムーズな入店を可能にする自動ドアとスロープ、30名まで利用可能な店内の通路は、車いすの方向転換がしやすい幅広設計です。

バリアフリーの充実度は、車いすの高



マスターの蛭沢憲二さん。特別支援学校で教諭を務めて35年。退職した1年後に開店し、妻圭子さんと二人で切り盛りしています。趣味はアユ釣り。自ら釣ったアユを客に出すこともあるそうです。

さに合わせた特注品のテーブルや小物類にまで及びます。

もっとも驚かされたのが、車いす専用トイレの存在です。手すりはもちろんですが、体が汚れた時に洗えるよう、シャワーも付いています。

障がい者も楽しめる店

「どんな障がい者でも歌は楽しめる。誰でも気兼ねなく楽しめるように、不便さを感じさせないような店を作りたかった」と、この店のコンセプトをマスターの蛭沢憲二さんが教えてくれました。

心のバリアフリー

バリアフリーの設備が充実し、障がい者が障がいに気兼ねすることなく楽しめる店。しかし、この店にはもう一つ大事なアイテムがあります。

手が震えてグラスを上手く支えられない方が訪れると、テーブルの上でグラス

が滑らないように、シリコン製のコースターを用意します。瞬時にその判断ができるのは、特別支援学校教諭時代の経験と、お二人の優しい人柄によるものだと思います。

ある健常者の常連客は、マスターにこう話したそうです。「自分の子どもも障がいがあるが、なかなか言い出せなかった。でも、この店に来る障がい者とマスターのやりとりをみているうちに、打ち明けることができました」と。

紹介したエピソードは、ほんの一部です。障がいのある、なしに関わらず、誰もが気兼ねなく過ごせる店は、設備のバリアフリーだけでなく、「心のバリアフリー」を備えていました。



見やすさを考えた看板が目印です。

カラオケスナック えびいず

TEL 019-626-8588

住 岩手県盛岡市盛岡駅前通10-13

営 18:00 ~ 25:00

休 火曜日

料 3,500円~ (お通し2,3品付き)

定員 25 ~ 30名

※ご予約はお電話でお気軽に

※カラオケ無料

車いす利用設備

○	WC 障がい者対応トイレ
○	オストメイト配慮設備
○	入り口スロープ

テーマは、環境と健康です。  
JUKO 株式会社 寿 広  
代表取締役社長 北 田 泰

ダストコントロール事業

ビルメンテナンス&セキュリティ事業

ジュエルマネジメント事業

本社 / 〒020-0874 岩手県盛岡市南大通2-8-1 TEL.019-624-0350(代) FAX.019-626-8108 <http://www.juko-net.jp>

支店・営業所 ■青森 ■十和田 ■二戸 ■久慈 ■雫石 ■矢巾 ■花巻 ■北上 ■奥州 ■一関 ■大船渡 ■仙台 ■東京

関連会社 >>> 株式会社サン寿広 株式会社ダスコムコーポレーション 株式会社 JOD 銀河環境計画株式会社